

◆ 都心臨海部の夜間景観の方向性

本市における景観づくりの考え方や都心臨海部の特徴、光の特性を踏まえ、都心臨海部で目指すべき方向性を示します。

都心臨海部の夜間景観の方向性

クリエイティブ Creative & Elegant

横浜の歴史や文化、エリアごとの個性が感じられるよう
創造性に支えられた魅力と活力、品位ある高質な夜間景観

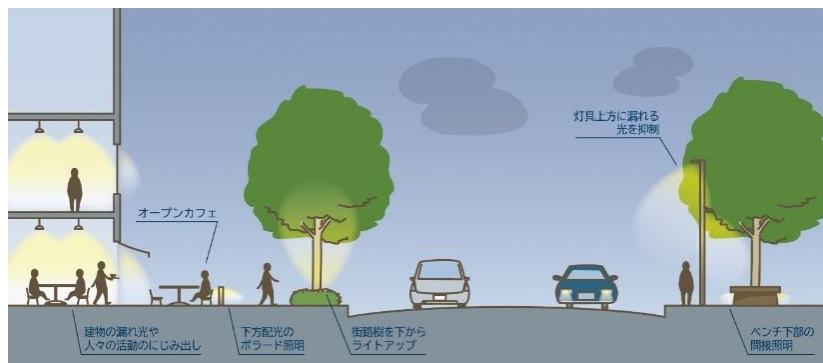
これまでもまちづくりの中で大事にしてきた“開港以来の歴史や文化といった横浜らしさや時代を先取る先進性の共存”“歩いて楽しい横浜”を夜の光でも実現します。また、エリアごとの個性や賑わいが感じられる、魅力と品位のあるベーシックな夜間景観を整えていきます。その上で、都心臨海部のスケール感を生かし、多くの人を惹きつけるような創造性と活力あふれる特別な夜間景観を、一定の品位を持ちつつ質高く進めます。日常の夜間景観とのコントラストを高めることで、互いを引き立て合い、魅力的な夜の横浜を演出していきます。横浜全体で取り組んでいる SDGs の取組や脱炭素化についても、再生可能エネルギーの活用や省エネルギー化等によって、積極的かつスマートに推進します。

方向性の関係図

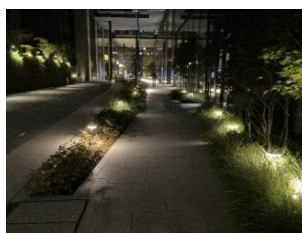


◆ 魅力的な光のあり方

夜間景観形成における方向性や方針を実現していくための、光や照明の特性や技術的な点を考慮した具体的な手法等を示します。



外壁意匠の凹凸感等を際立たせる下からのライトアップで、陰影をつけ象徴性を高める照明



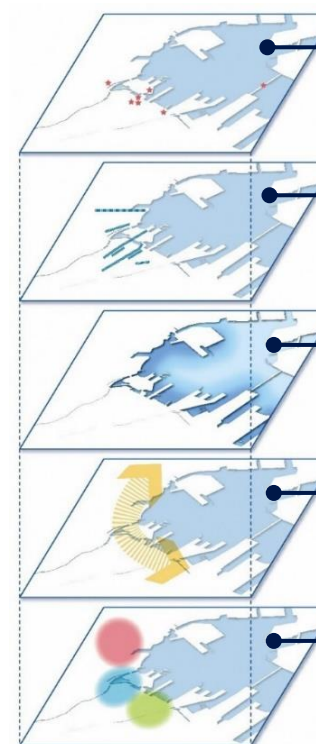
植栽内に光源を設置し中から照らすことで、植栽の緑を美しく見せる照明

方向性の具体的な内容

方向性 (1) 横浜らしい魅力ある夜間景観をつくります

■ 方向性(1)-1

特徴的な都市構造を生かして、「横浜らしさ」を感じられる常時の夜間景観をしっかりとつくります



構造⑤ **個性あるシンボル**を横浜やエリアの象徴として印象づけ、「港町・横浜らしさ」を感じる夜間景観

構造④ **海・港に向かう軸線**の通りごとの特色を大切に、海と街の繋がりが感じられる夜間景観

構造③ **複数ある内水面**に向けた顔づくり・水面への映り込み等、立地を活かした夜間景観

構造② **横浜港を囲むリング状のつながり**を意識し、エリア間のつながりや変化を感じる夜間景観

構造① **個性的で多様なエリアのまとまり**と、エリアごとの違いが引き立つ夜間景観

■ 方向性(1)-2

特別な夜間景観の演出により、「横浜らしさ」を様々な形で表現します
横浜ならではの都市空間の特徴を生かすなど、創造性を重視し、質の高い演出を促進します。



方向性 (2) メリハリをつけ、魅力を増進します

■ 方向性(2)-1

空間的なメリハリを意識します
エリアの一部や、建物のゲート部分を照らすなど、抑揚のある街並みを目指します。



■ 方向性(2)-2

時間的なメリハリを意識します
特別演出の頻度や期間、時間は限定的にするなど、イベントの特別感を高めるよう配慮します。



方向性 (3) 安全・安心で快適な光による夜間の歩行環境をつくります

夜間景観を楽しむことができる歩行環境を整えるため、安全・安心で居心地の良さや温かさを感じられる快適な光環境を目指します。

